



池田小だより

12月号 No. 9

新座市立池田小学校 令和5年11月30日(木)

学校のキャッチフレーズ

「やる気・ゆう気・げん気あふれる学校 池田小」

学校生活・探究の基本をつくる

校長 鶴田千尋

本格的な冬の訪れを感じられるようになりました。昨日の持久走記録会では、子供たち一人一人が、試走時のタイムを上回ろうと一生懸命努力し走り切った姿がみられました。よく頑張りました。

また、17日に本校を会場として行われた埼玉県小・中学校等食育指導力向上授業研究協議会では、荒天にも関わらずPTAの皆さんの御協力を頂きました。御礼を申し上げます。ありがとうございました。

主体的な学習

総合的な学習の時間は、探究的な学習をとおして自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成していくものです。

子供たちは興味や関心のあることから、各々が課題を決めます。決めた課題について解決法を考えていきます。書籍、PC、インタビューなど様々な手法を使って調査をおこない、情報を集めます。集めた情報を整理して分析することで解決策を導きます。それをまとめて発表するという学習サイクルです。この手順の中で、更なる課題を見つけ、解決していくことを繰り返しながら学習を深めていきます。

そこには、黒板の前でチョークを使って板書しながら話すという授業スタイルはありません。子供たちが主体となり、学習を進めていく、それを見守りサポートする教

師の姿があるのみです。総合的な学習の時間は、解答のないものに対処できる力の育成でもあります。今持っている力をフル活用して、自分なりの答えを見つけることのできる能力を育成するものです。

食育の授業研究会で発表した3年生の授業では、「食べ物博士」になることをとおして食について学ぶことができ、博士としての知識を活かしてオリジナル給食のメニューをつくるという展開でした。子供たちの考えたメニューが給食で出ることが今から楽しみです。

人権デー

12月10日は人権デーです。また、4日から10日までは人権週間です。この機会に人権について、改めて考えてほしいと思います。

学校では、様々なことが起こります。友達とのトラブル、悪ふざけ、けんか、いじわるなどもその一つです。軽い気持ちで行ったことが、重大ないじめに発展することもあります。一人一人が、人権意識を持つてほしいと思います。自分が大切であることと同じように、相手も大切です。自分を大切にすると同時に相手も大切にしてください。その積み重ねが、争いごとのない、みんなが楽しめる社会の形成につながるはずです。



池田小創立50周年記念
キャラクター「いけぼん」

新座市立池田小学校

〒352-0015 新座市池田4-8-49 (HP) <https://e-ikeda-c-niiza.edumap.jp/>

